

# だいち

地域に生きる

編集者：蓮田太陽の里

「だいち」広報委員会

〒349-0101

埼玉県蓮田市黒浜1045-1

TEL 048-764-3881

FAX 048-764-7788

H P <http://minuma-hukushi.com/>

# 金立



書 関口忠司

## 巻頭コラム

0.47%の増額。これは30年度の障害者福祉予算のことです。しかしその内実は報酬本体の抑え込みと加算によるごまかしです。5%減額。これは30年10月から行うとされる生活扶助費削減のことです。母子加算のカット等により推計で67%の世帯に影響があるといわれています。生活扶助費のものさしは、全ての社会保障のものさしと連動しています。生活保護裁判をしている最中の減額はこの国が向かおうとする姿が見えます。

一方で軍事費に歯止めはなく改憲準備は整いつつあります。そして今日も世界難民が増え続け不安、恐怖、差別、飢えに苦しみ怯える方が沢山います。国の代表の務めは何でしょう。改めて問いたたすこととなります。

日本国憲法第97条、基本的人権は、現在及び将来の国民に対し、侵すことの出来ない永久の権利として信託されたものである（抜粋）。と書かれています。

誰一人として幸せになる権利があります。細やかでも小さくても豊かな幸せを沢山集め、大きく明るい願いを結集させ、社会を変える運動に行きたいと考えます。

新年明けましておめでと〜ごきげいませ。

植村 勉（施設長）

## 入職職員挨拶

12月1日から採用になりました、藤井寛と言います。

現在は戸田市在住ですが、出身は宮崎県です。趣味という趣味などは特になく、学生のころは野球をしていましたが、今は全然やれていません。休日は子どものバスケットボールの送迎や付き添いばかりしています。

仕事についてですが、みぬま福祉会に来る前は、まったく福祉に関係のない仕事をしていました。しかし、それ以前に、横浜にある身体障害者支援施設で3〜4年程働いていました。経験はありますがブランクもあり、初めての仲間たちばかりですので、焦らずに仕事と仲間たちとの関係を深めていけたらと思います。

わからないことばかりですので、職員のみなさん、仲間のみなさん、いろいろと教えてください。

これからよろしく願います。

藤井 寛（職員）



11月から大地で働くことになりました、看護師の大熊です。

これまで急性期・慢性期の病院で約17年間働き、その人らしく生きることを大切にしながら看護してきましたが、治療優先される病院では患者さんと話す時間を確保するのに大変苦労しました。もっと生活に密着し、ゆっくり看護がしたいと思ったのです。

大地は働き続けることを大切にしている生活の場ですが、重度の障害を持った方が多く、医療的ケアが必要とされています。一人ひとりの個性を大切に、安全に暮らし続けられるよう看護師としてできることがあると思います、ここで働くことを決めました。

働き始めて1ヶ月経ちますが、いまだに驚かされることがあります。仲間たちの個性をしっかりと把握

した職員が多く、食事介助や体の動かし方、コミュニケーション方法など、細かい配慮が随所に見られ、安心して生活できる環境となっています。

私も日々仲間達や職員の方に教えてもらいながらですが、豊か楽しく、そして安全に生活ができるようお手伝いしていきたいと思っています。

大熊 昌子（看護師）



みなさん、はじめまして。新しく12月から日中パート職員となりました、五藤典子です。

まだまだ毎日が緊張の連続で、時には仲間やご家族の方々に教えてもらったり、励まされたりしています。一日も早く慣れるように、努力しようと思います。

福祉へのきっかけは、重度障害児施設での実習が心に残ったこと。その後の転職では、高齢者・障害者合同のデイサービスを担当する機会に恵まれました。介護保険が始まる前で、今とは利用制度がかなり違う頃でしょう。

デイサービスで、とても印象に残ったことがありました。92歳のおばあさんが、いつの間にか脳性麻痺の女の子の車イスを押すようになったのです。ある日、おばあさんが思いを話してくれました。

「障害者に初めて会い、本当に戸惑いました。でも、だんだん偏見がなくなり、この年齢で勉強できて、ありがたいと思う。」と。

私は、デイサービスや在宅から「大地」へと場が変わりましたが、人とのご縁を大切にしたいです。それに、仲間を通して学ぶことがたくさんあると思います。

どうぞみなさん、よろしくお願います。

五藤 典子（職員）



#### 退職職員挨拶

11月末日を持って退職となりました。短い間でしたが大変お世話になりました。

思い返すと、毎日毎日が中身が濃く様々な経験をさせて頂きました。全く別の業種から入職し、入ったばかりの頃は、不安も多くありましたが、仲間のみんなは、そんな様子に気付いてくれ「大丈夫？」とか「頑張ってるねー」など優しく声をかけてきてくれ、とても励まされました。風ふう歩作品展や日帰り旅行、肝試しや、ビアガーデンなど色々なイベントを仲間と一緒に、準備など大変なこともありましたが、とても良い思い出となっています。

また、日々の生活の中では、仲間のみんなは、みんなそれぞれ違う個性を持っていて、毎日仕事を頑張っていたり、イベントに向け取り組ん

だり、食事中やりハビリの時間でもみんながみんなの事を気にかけて支えて生活しているんだなと感じました。そんな中で自分も支えられて仕事をしていたのだなと思います。

これからもみんなので支えあい、健康で楽しい生活を送って欲しいなと思っています。また、大地に遊びに行った際は、声をかけて頂ければと思います。ありがとうございました。

大谷 俊博（職員）



## 川口太陽の家まつり

11月26日(日)川口太陽の家まつりにて玉こん・飲み物・授産製品の販売をしてみました！肌寒い季節となり仲間が1日販売をして風邪を引いては大変なので午前中のみ菊地さん、安藤さん、清原玉枝さんに応援に来てもらいました。

菊地さんは準備の時間から来てもらい、のんびりと他のお店も見て回り、日当たりの良いところで日向ぼっこをしながら販売を応援してくれました。玉枝さんは到着したところからニコニコ。飲み物をたくさんのお客様に手渡してくれました。安藤さんと交代してお店も見てまわり、ミッキーの絵本を買って「ミッキー！」と元気よく皆に見せていました。安藤さんも大きな声で「さっしゅーしゃいませー！」と声を出し、販売をしながらうらやまのお祭りも楽しみ、川口の仲間と会っては「○○や

ん！」と手を伸ばし握手をしていました。

玉こんの売れ行きがよくお昼過ぎには完売！ちなみに隣で大地の職員が販売をしていた組合のモツ煮も時をほぼ同じくして完売。美味しかったです。寒いからなあ…とあまり冷やさないおいだ飲み物に「冷えてないの？」とお客様さまから声を頂き、反省です。良いお天気で日向はほかほかでした。

玉こんが売り切れてからも時間いっぱい飲み物を販売して、1日の売り上げは11200円！

安藤さん、菊地さん、玉枝さんお疲れさまでした！



島田 明音(職員)

## 埼玉県障害者アート企画展

12月9日、アート企画展を見学に行きました。大地からは土屋莉恵さんと岩瀬賢美さんの作品が展示され、その二人が見学に行きました。会場係から「作家先生ですね」と声をかけられ、二人とも満足そうな表情。「これ！すごい！」と土屋莉恵さんが興奮して声を出した作品は、デコトラの模型でした。岩瀬さんも時折左手を挙げ、他の仲間達の作品に見入っていました。今後の作品作りにも力が入りそうな予感です。自分の作品が立派な会場で展示される機会があり、自信に繋がりが、制作意欲も高まるという好循環が生まれています。

地域の皆さん、大地に見学にいらしてください。仲間たちが頑張って作り上げた作品の展示や販売製品があります。仕事の時間にボランティアや見学をすると、仲間たちはこんなに頑張っているのか、と感じ、温かい気持ちになれると思います。

藤村 卓也(職員)

## がんばるデイ

12月7日のきょうされん東部ブロックの駅頭募金、署名活動「がんばるデイ」に仲間の鈴木さん、篠原さん職員の野村3人で参加してきました。車で春日部駅に行ったことが無かったのですが鈴木さんが「僕は春日部に住んでいるから大丈夫」の言葉を信じたのですがやはり迷ってしまいました。駅頭では他の施設の仲間と職員も集まり、総勢34人での活動となりました。2時間の活動で署名と募金もたくさん集まりました。大きな声で「署名お願いしますー」「募金にご協力ください」と頑張る姿に仲間たちの力はやっぱりすごい、と感じました。やりきった顔の二人の顔見て活動することの大切さを改めて学びました。

野村 勇作(職員)

## クリスマス会&冬の打ち上げ

12月21日、交流スペースにて2017年度クリスマス会&冬の打ち上げが行われました。

ローストチキンにアメリカンドッグ、ポテトサラダにコーンスープ、ジュースとケーキがテーブルを彩り、派手な衣装をまとった司会の関口さんの「メリークリスマス！いただきます！」のかけ声でクリスマス会が始まりました。しばらくおいしい料理を満喫。料理を楽しみながら、各系の報告を行いました。リハビリ、文化、健康給食、園芸療法、音楽療法、明るい大地の会、きょうされん仲間部会の報告と、太陽の里に仕事に行っている田村さん、鈴木さんからPOPOの報告、諸岡さんから風のドラゴンの報告があり、1年間の生活や仕事、活動を振り返りました。

嘱託医の浅子先生からの挨拶では、



「大地の仲間や職員から、優しさとお元気をもらっています！」とお言葉をいただきました。料理も一段落つき、昨日結成されたグループによる歌の披露がありました。メンバーの石田さん、菊池さん、栗原さん、諸岡さんを中心に、みんなでクリスマスソングの合唱となりました。その後、飛び入り参加で根本さんの甥っ子さん（小学校1年生）によるクリスマスソングの披露。とっても上手な歌声に大きな拍手が巻き起こりました。

続いて毎年恒例となっている新人職

員の出し物です。安藤さん、高橋さん、岡部さん、小原さんによる完成度の高い「ブルゾンちえみウィズB」の完全コピーネタに会場は大爆笑となりました。

みんなの前に大小様々なプレゼントが用意され、プレゼント交換のスタートです。ブランケットやクッション、中には宝くじのプレゼントが当たった仲間もいて会場は大盛り上がりでした。

クリスマス会も終盤。課業から1年間の活動報告と売り上げ報告があり、給料とボーナスの入った袋が配られました。



した。1年間の頑張りを振り返りながら、みんな笑顔で受け取っていました。「メリークリスマス！」のかけ声で、家族も一緒にみんなで集合写真。今年も笑顔あふれるクリスマス会&冬の打ち上げとなりました。

2018年も仲間、家族、職員にとって素敵な1年になりますように！

金子 知幸（職員）

情勢を共有しよう

きょうされん 第41次 国会請願署名・募

金運動はじまりました！

請願趣旨

第193 回通常国会で成立した「地域包括ケアシステム強化法」は、介護保険と障害福祉等の事業を相乗りできる「共生型サービス」の創設を盛り込み、2018年4月に実施されます。これは、『我が事・丸ごと』地域共生社会の実現」と銘打った政策の一環であり、その考え方は、介護や障害、そして生活困窮の問題を他人事とせずに「我が事」としてとらえ、タテ割り制度を超えて「丸ごと」のサービスにしようというものです。しかし「我が事・丸ごと」政策の具体的内容は、介護や福祉の充実に、住民による互助・共助の「助け合い」の優先を強調し、また、「共生型サービス」の名のもとで、「少ない人員で効率的なサービスの提供」という「生産性の向上」の考え方を、障害福祉分野に持ちこみ、人手不足を解消しようというものです。そもそも介護・福祉分野の人手不足の問題は、「生産性の

向上」や「効率性の追求」で解決することはできません。少子化による人口減少もありますが、その根本的原因は、介護・福祉分野の給与水準の低さと劣悪な労働条件にあります。いまこそ、介護や福祉の仕事の社会的な評価を高めるために、財政的な裏付けを手厚くすることが求められます。さらに「共生型サービス」のもう一つのねらいは、障害福祉の基準を緩和し、介護保険分野で激増した営利企業を、障害福祉に大量参入させることです。いま各地で起きている、障害児・者支援事業所における、障害当事者不在の「事業者本位の運営」や、人権侵害といえる無責任な事業所閉鎖などは、障害のある人の人権保障の立場からではなく、「儲けること」のみを主目的とした心ない営利企業の参入が要因にあります。「共生型サービス」の実施はこの問題をさらに拡大させかねません。障害者権利条約を批准したわが国の障害福祉に求められることは、無責任な「規制緩和」や「生産性の向上」ではありません。障害のない他の者との平等を基礎に、障害者自立支

援法違憲訴訟の「基本意思」を遵守し、内閣府・障がい者制度改革推進会議の「骨格提言」を、公的な責任にもとじて実現することです。以上を踏まえて、次の事項について請願します。

請願項目

1. 障害のある人が家族に依存することなく、自らが希望する自立した生活が送れるよう、所得を保障し、生活を支援する制度を確立してください。
2. 深刻な職員不足の解決に向けて、一般労働者の平均賃金より月10万円も少ない福祉職の給与を増額するよう、報酬体系を抜本的に見直してください。
3. 障害のある人が、65歳を超えても必要とする制度を原則無償で使えるよう、障害者総合支援法の介護保険優先原則を廃止してください。

4. 地域活動支援センターについては、安定した運営ができるよう、国がその実情を把握し、国の責任で予算確保のための措置を講じてください。

5. 障害者権利条約でうたわれた『他の者との平等』の権利を保障できるよう、障害関連予算の配分率を先進国の平均値なみに引き上げてください。

\*署名にご賛同される方、用紙が必要な方は施設までご連絡ください。



あたりまへに 働か せらべる くりしを  
きょうされん 第41次 国会請願署名・募金運動 全国キャンペーン 2017年12月～2018年4月

# なかまと

# みんなの

# 輪



## まりこの 素敵な日常

りょうさんとりえさんと  
いきました。

えんそうをみにいきました。

まりこ

ゆかこのほろたごほろしごほろな。  
いそこのなかはだんほろがほろしごほろ  
よ。うごかないひとは、おしごたいをすまぬ。

ゆかこ



## ゆかこの したいこと

ふゆぷろでカラオケをしました。  
おかあさんがすきなので、こんど  
はえんかにちょうせんしてみたいで  
す。

りえ



## おすすすめ

## このイベント

# ボランティア募集

## ウエス・古本・バザー品の

『大地』では、地域の皆さまに以下のご協力をお願いしています。

### ①ボランティア募集

館内の清掃や洗濯物の整理、ちょっとした身の周りのお手伝いや、外出の付き添いなどのボランティアさんを募集しています。

### ②ウエスの材料、バザー品（古本、雑貨）

仲間達が仕事で使う、ウエス製品の材料→綿100%の衣類、タオル、シーツ。また、バザーなどで販売するための古本（文庫本、マンガ）、雑貨（家庭で不要になったまだ綺麗で使える物）を募集しています。是非ご協力お願いします。

①ボランティア担当（面来、藤井）

②ウエス、古本担当（野村、北隅）

ありがとう  
ございました！



（順不同）

岩上 めぐみ 様  
高山 栄一 様  
大地家族会 様

29年12月度に寄付して下さい下さった方

ありがとうございました



近野茂治の  
今月のイイネ！

ボーリングをやったよ！  
秋山くん、とっても上手  
だったね！！



## 大地1月の予定

12/28～		冬プロ
20	(土)	みぬまコンサート
25	(木)	みぬま成人還暦を祝う会

- ・ 正規職員の近藤優香さん  
厨房パートの奈良田しづさん  
夜勤パートの山田哲矢さんが、  
12月末で退職となりました。  
ありがとうございました！



松本 啓（職員）

課業より  
12月6～16日、埼玉県立近代美術館で「アート仲間展」がおこなわれました。大地からは岩瀬さんと莉恵さんの2人が見学に行きました。  
2人とも自分が一生懸命時間をかけて完成させた作品が実際に展示され、とても嬉しそうでした。また、自分の作品だけでなく、いろいろな人たちの作品を見て、「これが好き」や「これが凄い」など、たくさん感動をし、たくさん作品を書いてほしいと思いました。  
課業は年賀状販売をおこないます。文字は関口さん・嶋さん、絵は関谷さん・莉恵さんの4人が書きましました。みなさんよろしくお願ひします。

<広報だいち>広報委員会（職員）面来・北隅・安藤・岡部・小原  
（仲間）田村・神永・土屋莉恵・関口・近野